

サイエンスレクチャー2025

開園100周年を記念し開始したサイエンスレクチャー、植物や多様性保全、植物園に関わるさまざまな話題を、専門家がわかりやすく解説します。

時間：13:30~15:00（受付13:00~）

場所：植物園会館 2階 研修室 定員60名（受付13:00~先着順）

主催：京都府立植物園・京都府立大学新自然史科学創生センター・
きょうと生物多様性センター



2025年12月13日（土）

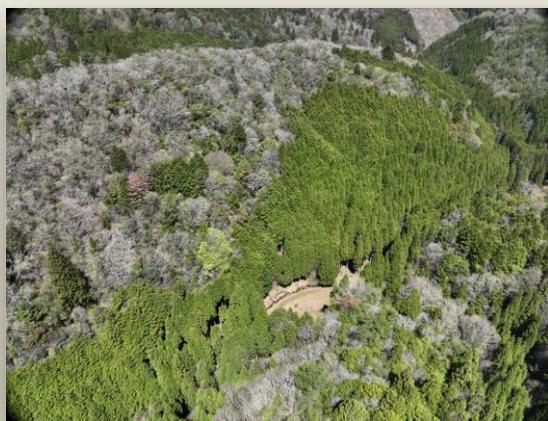
植物群落の多様性とその保全

—空からの観察を通して—

中田 康隆（なかた・やすたか）氏

京都府立大学生命環境科学研究科

環境科学専攻 流域保全学専門種目 准教授



京都府立植物園

お問い合わせ先 京都府立植物園 京都市左京区下鴨半木町 TEL 075-701-0141

■入園料 一般500円 65歳以上・高校生250円 中学生以下無料 ■入園時間 9:00~16:00（17:00閉園）

※時期により時間延長、早朝開園等を実施します。

※入園料のみで観覧温室にもお入りいただけます■温室入室時間 10:00~15:30（16:00閉室）

※障害者の方及び介護者の方（証明できるものを提示）は入園料無料

■アクセス JR「京都駅」・近鉄「京都駅」・阪急「烏丸駅」から

地下鉄「北山駅」下車3番出口すぐ又は同「北大路駅」車3番出口から東へ徒歩約10分

◆ご来園には地下鉄・市バスをご利用ください◆

サイエンスレクチャー2025

10月5日(日)

「季節をはかる分子メカニズム
～植物が季節を感知するしくみ～」

工藤 洋(くどう・ひろし)氏
京大大学生態学研究センター 教授

11月22日(土)

「ある日森を歩いていたら
キノコと出会った動物とキノコの話」

都野 展子(つの・のぶこ)氏
金沢大学 理工研究域 生命理工学域 准教授

12月13日(土)

「植物群落の多様性とその保全
-空からの観察を通して-

中田 康隆(なかた・やすたか)氏
京都府立大学生命環境科学研究科
環境科学専攻 流域保全学専門種目 准教授

1月18日(日)

「森への鳥の飛来に虫が関係する?
カナメモチ果実をめぐる鳥と虫の関係」

平山貴美子(ひらやま・きみこ)氏
京都府立大学大学院生命環境科学研究科准教授
(新自然史科学創生センター) / 京都府立植物園技術課参事

2月7日(土)

「野生のグミが辿ってきた道
～固有化・交雑・細菌共生の歴史を分子系統解析で探る～」

塚本 佳生(つかもと・かい)氏
京都大学 大学院 理学研究科 生物科学専攻 植物学教室
植物系統分類学研究室 修士課程2年

3月1日(日)

「「蝶のきた道」(日浦勇 著)から半世紀
:ギフチョウのきた道を探る」

土田 浩治(つちだ・こうじ)氏
岐阜大学 応用生物科学部 応用生物科学科
生物環境科学講座 生態環境学系 昆虫生態学研究室 教授